

所長のご挨拶

環境安全センター
所長
鈴木 正



環境安全センターは、2017年4月 相模原キャンパスに大学の教育研究施設として設置されました。本センターでは、教育・研究活動における環境保全・安全衛生に関する法令対応、作業環境測定の実施や評価などのリスク対策、実験廃棄物の適正処理と廃棄方法の指導、安全マニュアルの作成、学生・教職員への安全教育や啓発活動などの活動を行っています。環境汚染を防止し学生・教職員や近隣地域住民の健康を守ることを使命としています。

本センターには多岐にわたる法令に対応できる高度な専門知識や資格を有するセンター助手が在籍しています。学生、教員が教育研究活動の場で遭遇する、環境保全や安全に関する相談を受け、専門家の立場から指導や助言を行っています。法令の改正により、それまで規制の対象外であった化学物質が規制対象物質となることも多々あります。こうした状況の変化に迅速に対応し適切に管理を行うため、薬品管理システムIASOを導入しています。また、本センターの運営等に関わる重要事項を審議する運営委員会や、関連事務を行う事務職員と連携して業務を遂行しています。

学生・教職員、ならびに近隣地域住民のみならずには、本センターの業務にご協力をお願い申し上げますとともに、その活動にご期待ください。

体制

統合研究機構

環境安全センター

- 所長 理工学部教授 鈴木 正
- 副所長 理工学部教授 阿部 文快
- センター助手 (2名)

運営委員会

- 環境安全センター (4名)
- 化学物質・高圧ガス・危険物屋内貯蔵所を使用する研究室責任者代表 (3名)
- 所長が必要と認める者 (2名)
- 相模原事務部長
- 相模原事務部庶務課長
- 関連部署事務職員代表 (2名)

事務所管

- 相模原事務部庶務課 環境安全衛生担当 (1名)

本学が加入している環境関連団体

- 私立大学環境保全協議会
- 大学等環境安全協議会
- 神奈川県環境保全協議会
- 神奈川県高圧ガス保安協会

▶ 2019年6月
神奈川県環境保全協議会より
環境保全表彰受賞



ACCESS MAP

青山学院大学環境安全センター



青山学院大学 環境安全センター

開室時間 平日 9:00~17:00

〒252-5258 神奈川県相模原市中央区淵野辺5-10-1
青山学院大学相模原キャンパス K棟2F K-202b

TEL: 042-759-6390 FAX: 042-759-6391
E-mail: contact@esm.c.aoyama.ac.jp

ENVIRONMENTAL SAFETY
MANAGEMENT CENTER



青山学院大学 環境安全センター



環境安全センター概要

本センターは、教育研究活動にともなって発生する環境汚染の防止・環境負荷の低減、及び、実験研究時における学生・教職員の安全の確保に努めています。また、教育研究施設として、学生・教職員への安全教育や啓発活動も行っています。

主な業務

- 環境保全・安全衛生に関する法令対応
- 法令に基づく各種測定
- 実験廃棄物の適正処理
- 学生・教職員への保安講習

キャンパス・近隣地域の生活環境を守り、社会的な役割を果たしています。

環境や人体に悪影響を及ぼす物質の取り扱いに関する規制が、年々厳しくなっています。一般企業と同様に、本学でもこれらの規制を守りつつ、教育研究活動を行わなければなりません。本センターは、常にキャンパス内の環境情報を把握し適切な措置を講じています。

各種測定

- 敷地境界線における騒音測定
- スクラバー排出口における排ガス測定
- 実験室内の作業環境測定
- 個人ばく露測定
- 教室内のVOC測定



環境測定実施風景

実験系廃棄物の適正管理

実験に伴い発生した廃棄物には、人体や環境に影響を及ぼす有害な物質を含む場合があります。これらの廃棄物は廃棄物処理法に従い適正に処理しています。本センターでは、正しく分類・回収するために、マニュアルを整備し学生・教職員に指導しています。また、分類・回収後は許可を受けた専門業者に委託し、適正に運搬・処分を行っています。

安全・安心な実験研究をサポートします。



実験研究で使用する化学物質・高圧ガス等は危険有害性が高く、取り扱いに注意が必要です。本センターを中心に学内での取り扱いのルールや管理体制を定め、講習会などの安全教育・啓発活動を行っています。

学生・教職員への安全教育、啓発活動

- 安全講習会の実施（化学物質／高圧ガス／液体窒素／レーザー機器）
- 安全マニュアルの作成
- 日常的な学生への安全指導



オンライン講習会



講習会実施風景

環境保全・安全衛生のプロフェッショナル



環境保全・安全衛生の分野では、技術革新が進む現代社会において、人々の豊かな生活を守るために、法令や基準が頻りに刷新されています。

本センターでは、法令や基準を順守しながら円滑に教育研究活動が行えるよう、学生・教職員・研究室からの日々の疑問や技術的相談、行政機関とのコーディネートなど、関連分野の様々な課題に対応しています。また環境測定用機材を備え、キャンパス内で必要な各種測定を自ら実施しています。

本センターには、これらの分野に精通し様々な資格を保有するセンター助手が在籍しており、常に最新の知見を学生・教職員に提供しています。

センター助手所持資格

- 労働衛生コンサルタント（労働衛生工学）
- 日測協認定オキュペイショナルハイジニスト（IOHA認定）
- 環境計量士（濃度、騒音振動）
- 作業環境測定士（一種（有機・特化））
- 公害防止管理者（一種（大気・水質））
- 危険物取扱者（甲種）
- 技術士（衛生工学部門、農業部門）
- 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者
- 特定化学物質作業主任者
- 高圧ガス製造保安責任者（甲種（化学））
- 第一種衛生管理者
- 建築物環境衛生管理技術者
- エネルギー管理士
- 臭気判定士
- 特別管理産業廃棄物管理責任者

センター助手受講済講習・研修

- CE 取扱者保安講習
- 局所排気装置等定期自主検査者講習
- 特殊高圧ガス保安講習会
- フィットテストインストラクター養成講座